

南木曾出身・勝野眞言さん

後輩にエール 彫刻寄贈

蘇南高校へ贈られた
彫刻作品と小川校長
へ解説をする作者の
勝野さん（左、3月
末）

南木曾町出身で崇城大学（熊本市）前芸術学部長を務めた日展会員の彫刻家・勝野眞言さんが、母校の蘇南高校に作品4点を寄贈した。作品は22日まで一時的に昇降口ロビーに展示され、一般の人たちも事務室に伝えれば鑑賞できる。

（大崎崎慧）



自作4点 蘇南高に 一般にも公開

腰を下ろした人の全身像「江・I」「音」と、自然光の反映を意識した白色の胸像「傾・I」「傾・II」が贈

腰を下ろした人の全身像「江・I」「音」と、自然光の反映を意識した白色の胸像「傾・I」「傾・II」が贈

に産業学校を開くなど
した思想家の金政さん
の話が出た。勝野さん
は作品を故郷へ寄贈す
ることを考えていた
が、父親の取り組みか
らあらためて南木曾と
のつながりを感じ「迷
い」と話していた。

を訪れた際に蘇南高へ
立ち寄った。そこで当
時の小川幸司校長か
ら、勝野さんの父で町

に産業学校を開くなど
した思想家の金政さん
の話が出た。勝野さん
は作品を故郷へ寄贈す
ることを考えていた
が、父親の取り組みか
らあらためて南木曾と
のつながりを感じ「迷
い」と話していた。